

【基本施策を推進する実施計画の事務事業】

No	総合戦略事業	事務事業名	事業の概要 (令和6~7年度)	事業の成果 (令和6年度)	施策への貢献度 (実績)	今後の課題・方向性	部局名	課名	関連事業 (決算事業別概要ページ)
1	○	文化振興費	文化団体の活動に対する支援や若年層を対象とした芸術鑑賞教室を実施することにより、地域の文化芸術活動の持続・発展を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 次世代育成推進事業 乳幼児向け「0歳児からのコンサート」を2回（138名参加）、「中学生のための吹奏楽クリニック」を1回（125名参加）、「シリエット劇場」を2回（1,133名参加）実施した。 小中学生向け「和太鼓ワークショップ」を4回（14名参加）、また発表会を実施した。 児童生徒を対象とした文化芸術事業 伝統芸能・音楽・演劇の鑑賞会を実施し、全11校1,383人が参加した。 芸術の出前講座 3校163名の児童が14分野の文化芸術講座を受講し作品を制作した。 	子どもたちが優れた芸術を鑑賞したり、地元芸術家と交流しながら創作活動を行うことにより、豊かな心を持つ人材の育成や地域の文化芸術活動の継承が図られることで、文化芸術のまちづくりに貢献した。	地域の文化芸術活動の持続・発展を図るうえで、地域の文化芸術の担い手の育成が必要であることを踏まえ、地元芸術家や学校などと連携しながら育成の機会の提供に取り組む。	企画推進部	文化交流課	73
2	○	文化芸術推進事業補助金	文化芸術に関する事業に必要な経費を補助することにより、自主的な文化芸術活動の促進、地域に根差した文化芸術の振興を図る。	市民による文化芸術に関する事業への支援を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> イベント開催等に対する支援 12件 次世代育成（アートスタート）事業に対する支援 4件 伝統芸能用具整備に対する支援 4件 	市民による活動を支援することにより、文化芸術活動の衰退やまちの活力や魅力の低下を防ぐことで、文化芸術によるまちづくりの推進に貢献した。	文化芸術によるまちづくりを進めうえで、地域の文化芸術活動の活性化が必要であることを踏まえ、今後も市民による活動に対する支援、啓発、次世代育成などに取り組む。	企画推進部	文化交流課	74
3	○	舞台芸術×地域活性化事業費	鹿野町を拠点に活動する劇団「鳥の劇場」の舞台芸術を活かした人材育成や交流促進、賑わい創出などの取組を推進することにより、地域の活性化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 文化交流拠点整備事業 アネックス新設工事、工事監理業務に対し支援を実施 舞台芸術×人材育成モデル事業 プロの俳優・演出を目指す人向けの演劇塾の開催（参加者5名） 市民を対象とした演劇講座の開催（2地区公民館、参加者・観劇者81名） 小・中学校向け劇場空間体験事業の開催（7校、参加者311名） 企業人材育成事業の開催（4社、参加者56名） 舞台芸術×賑わい創出モデル事業 鳥の演劇祭17（注文の多い料理店）開催支援（鑑賞者216人） 	文化交流拠点整備に対する支援および演劇を活用した地域や企業等の人材育成事業を行うことにより、演劇の魅力の発信や地域産業との連携など地域の賑わいを創出することで、文化芸術のまちづくりに貢献した。	「鳥の劇場」の舞台芸術を核とした地域活性化の取組を推進するうえで、人材育成、交流促進、産業振興などの取組を一体的に推進する必要があることを踏まえ、交流拠点整備に対する支援と地域の人材育成、賑わい創出事業に取り組む。	企画推進部	文化交流課	75
4	○	麒麟のまち鳥取市美術展開催費	市民などに芸術作品を制作・鑑賞する機会を提供することにより、市民の文化芸術活動の促進、文化芸術に対する意識の高揚を図る。	令和6年6月2日から6月9日まで第63回麒麟のまち鳥取市美術展を開催し、1,897人が鑑賞した。 また、6月15日から7月7日まで、市展賞受賞作品展をやまびこ館（鳥取市歴史博物館）で開催し、1,314人が鑑賞した。	令和3年度（第60回）から出品資格を麒麟のまち圏域住民にも拡大し、引き続き美術展を開催することにより、圏域住民に芸術作品の創作や鑑賞の機会を提供することで、文化芸術のまちづくりに貢献した。	麒麟のまち鳥取市美術展を持続・発展させていくうえで、新たな出品者を確保していく必要があることを踏まえ、情報発信の強化など、美術展の魅力を高めることによる出品意欲の喚起に取り組む。	企画推進部	文化交流課	75
5	○	市民会館施設管理費	文化芸術活動・鑑賞の場である文化施設などの機能を維持することにより、文化芸術活動の促進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者と連携し、所管施設である市民会館の機能維持に努めた。 空調設備等修繕経費算出の現況調査を行った。 	所管する文化施設の機能維持に努めることにより、市民の文化芸術活動や芸術鑑賞の場を提供することで、文化芸術によるまちづくりの推進に貢献した。	市民会館をはじめ、主な文化施設の老朽化が進行していることから、令和6年2月に定めた「ホール等文化施設のあり方に関する基本方針」を踏まえ、外部有識者会議による本市の「新たな文化施設の整備に関する基本構想」の策定に向けて取り組む。	企画推進部	文化交流課	76

【基本施策を推進する実施計画の事務事業】

No	総合戦略事業	事務事業名	事業の概要 (令和6~7年度)	事業の成果 (令和6年度)	施策への貢献度 (実績)	今後の課題・方向性	部局名	課名	関連事業 (決算事業別概要ページ)
6	○	文化交流拠点周辺整備事業費	旧鹿野小学校校舎は耐震性が低く危険性も高いため、令和5年度から国の交付金事業を活用し、同施設を解体し、「鳥の劇場」を中心とした文化・芸術などの拠点として再整備を進めている。 あわせて、本事業において旧グラウンド部分を劇場と一緒に多目的に利用できる広場や駐車スペースなどの環境整備を行うことで、多様な人々が「出会い」、「集い」、「学び」、「つながる」交流拠点エリアを創出し地域の活性化を目指す。	旧鹿野小学校広場・駐車場整備の実施設計完了。	文化施設の適正な維持管理を進め、文化芸術によるまちづくりの推進と魅力ある中山間地域の振興につなげる。	実施設計に基づき、広場・駐車場の整備を進めていく。	鹿野町総合支所	鹿野町総合支所地域振興課	292
7	○	町民音楽祭開催費	地域の文化芸術振興・魅力ある地域づくり・多世代間交流の促進による住民コミュニティの醸成等を総合的に支援するため、町民ミュージカルの活動に対し補助を行う。 また、鳥の劇場との交流・演技指導により、地域の文化芸術における担い手育成や情報発信の相乗効果が生まれる。	鹿野ひるざとミュージカル「鹿野にはかっぱやまだりくもの糸！」 ・時期：令和7年2月23日公演（599人来場） ・会場：鳥取市民会館 ・主催：鹿野町民音楽祭実行委員会 ・付随事業として鳥の劇場による舞台運営研修を実施	町民主体の実行委員会が実施するミュージカルを支援することで、地域の文化芸術の振興・魅力ある地域づくり及び担い手育成が図られる。	地域を巣き込みながら引き続き町民ミュージカルの活動を支援していく。	鹿野町総合支所	鹿野町総合支所地域振興課	293
8	○	文化芸術のまちづくり推進事業費（物価高騰対応臨時交付金）	文化芸術に関する情報発信や地元芸術家などの活動に対する支援を行ことにより、市民の文化芸術活動の促進と文化芸術に対する意識の高揚を図る。	・鳥取市芸術家バンク登録者の派遣（13校12件派遣） ・地元芸術家活用に対する支援（7件） ・民間ギャラリー活用に対する支援（6件） ・中心市街地若手芸術家育成拠点整備に対する支援（1件）	公式ウェブサイトにおいて文化芸術に関する情報発信や地元芸術家などの活動に対する支援、小中学校への地元芸術家の派遣など市民の文化芸術活動の促進、文化芸術に対する意識の高揚や地元芸術家の認知度向上を図った。	引き続き文化芸術に関する情報発信、地元芸術家などの活動に対する支援や小中学校への地元芸術家の派遣を行うことにより、市民の文化芸術活動の促進、文化芸術に対する意識の高揚や地元芸術家に対する認知度向上を図る。	企画推進部	文化交流課	303